

学校評価を 児童の豊かな学びと育ちへ

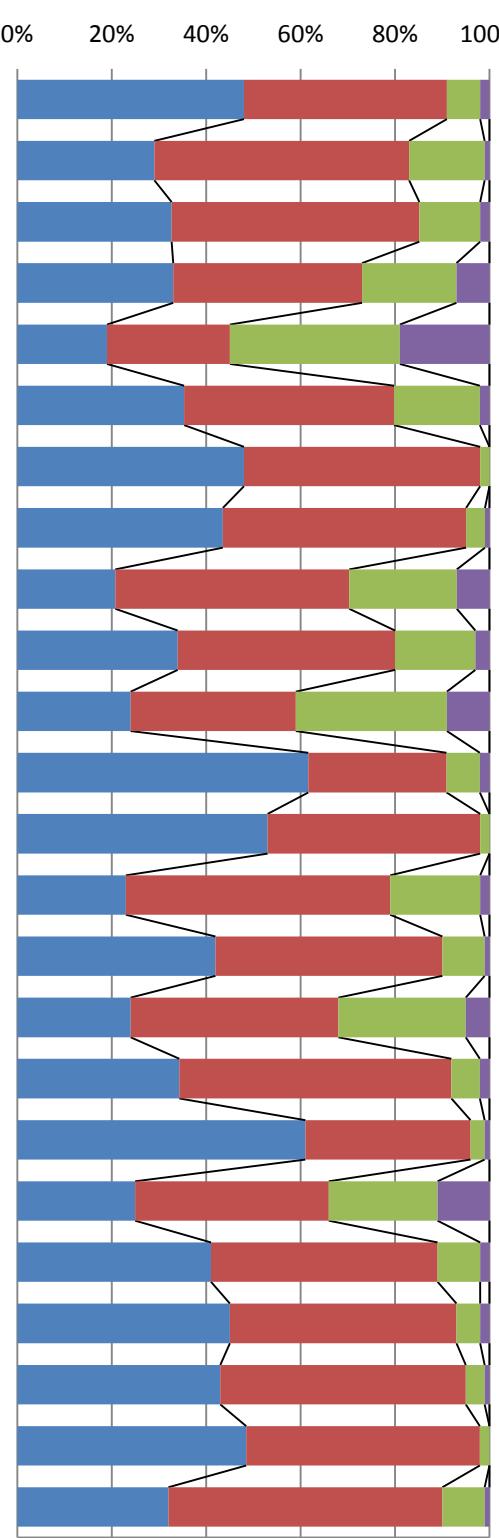
平成30年2月実施 学校評価（保護者 児童 教職員）のまとめ

平素は、本校教育推進にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。2月中旬に実施しました学校評価の集計ができました。今回は例年よりも多くの保護者の方々から回答をいただきました。回答数は440を超える、保護者の方々の本校教育活動に対する関心の高さ、お子さんを家庭・地域・学校が一体となって育てていきたいという思いをとても強く感じました。大変ありがとうございます、心よりお礼申し上げます。

グラフの見方(左から)
そう思う
だいたいそう思う
あまりそう思わない
そう思わない

	保護者による評価
1	お子さんは、学校が楽しいと言っていますか。
2	お子さんは、授業が楽しくよく分かっていますか。
3	お子さんは、授業中進んで学習に取り組んでいますか。
4	お子さんは、家で進んで学習に取り組んでいますか。
5	お子さんは、家で本をよく読んでいますか。
6	お子さんは、進んで「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などの挨拶をしていますか。
7	お子さんは、友だちや周りの人を大切にしていますか。
8	お子さんは、友だちや周りの人たちから大切にされていますか。
9	お子さんは、普段から物を大切にすることができますか。
10	お子さんは、家で学校でのできごとをよく話していますか。
11	お子さんは、「早寝・早起き」が身についていますか。
12	お子さんは、朝ごはんをしっかりと食べていますか。
13	お子さんに、きまりを守ることの大切さを指導されていますか。
14	ご家庭で、お子さんがじっくり学習できる環境を整えていただいているですか。
15	ご家庭で、お子さんと言葉遣いについて話されていますか。
16	ご家庭で、お子さんと家の役割(手伝い)を決め、実行させていただいているですか。
17	お子さんと、その日のできごとなどについて話されていますか。
18	学校からの配布物に目を通されていますか。
19	PTA活動・地域活動に参加されていますか。
20	学校行事に参加されていますか。
21	教職員は、お子さんのことについて相談にのってくれますか。
22	学校は、吉祥院だよりやホームページなどでいろいろな取組を、保護者の方に伝えていますか。
23	学校は、学年(学級)だよりなどで学習した内容や学年(学級)の様子を、保護者の方に伝えていますか。
24	児童の安全についての取組は、学校・PTA・地域とが協力できていると思われますか。

《項目21》の『教職員は、お子さんについて相談にのってくれますか。』に対して、約45%の保護者の方から「そう思う」との回答をいただきました。「だいたいそう思う」を含めると、約93%の保護者の方から良好な回答を得ることができました。しかし、教職員アンケートの項目18を見てみると、約30%の教職員が保護者の皆様の思いや願いを把握できているとはあまり思えていない状況や約7%の保護者の方からは「あまりそう思わない」「そう思わない」との回答を得ていることから、学校や家庭でのお子さんの様子を中心にしっかりと話し込んでいくようにし、お子さんのよりよい成長につなげていかなければなりませんと思います。



	児童による評価
1	学校は、楽しいですか。
2	授業は、楽しくよく分かれますか。
3	授業中、進んで学習に取り組んでいますか。
4	家で、進んで宿題や学習をしていますか。
5	本を読むのが楽しく、学校でも家でもたくさん読んでいますか。
6	自分から進んで、「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。
7	あなたは、友だちや周りの人を大切にしていますか。
8	あなたは、友だちや周りの人から大切にされていると思いますか。
9	自分の持ち物や学校のものを大切にしていますか。
10	家の人に学校や学級での出来事などを伝えていますか。
11	普段、早寝・早起きをする生活リズムが身についていますか。
12	普段、朝ごはんを食べて学校に来ていますか。
13	学校や学級の約束やきまりを守っていますか。
14	学習予定表を使って、時間割をそろえたり、学習のふり返りをしたりすることができますか。
15	先生や友だちに対して言葉づかいに気をつけていますか。
16	家の手伝いをしっかりとしていますか。

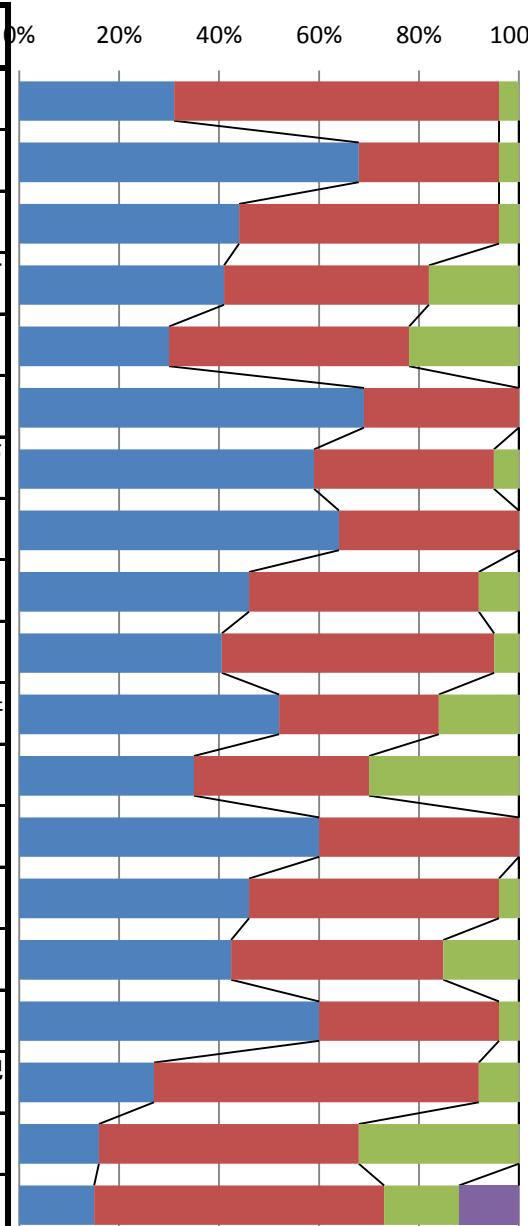
《項目2》の『授業は楽しくよく分かれますか』・《項目3》の『授業中、進んで学習に取り組んでいますか。』に対して、約84~88%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。数年前から比較しても学習に対して前向きな姿が増えてきたように思います。しかし、約11~16%の児童が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答していることから、児童自ら考え、課題を解決していくような

授業展開を構築できるように日々研究してまいりたいと思います。《項目4》の『家で

進んで宿題や学習をしていますか。』を見ると、前回より「そう思う」の割合がやや減少したものの、約82%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と回答しています。学校から決められた課題だけでなく、自主的な学習を促す取組も進めているところです。授業の予習や復習をする習慣を身に付けることで、日々の授業にも積極的に臨める子が増えてくると考えています。学校で過ごす時間の大半は、学習の時間です。毎日の授業で子ども達が意欲的に学習に取り組み、自分の力を伸ばしていくように工夫することが大切となります。今後、学校教育活動のさらなる充実を目指し、教職員一同、努力してまいります。

《項目7》の『あなたは、友だちや周りの人を大切にしていますか。』に対して、約95%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」という回答でした。同項目の保護者の皆様の回答では、同等以上の結果でした。しかし、《項目8》の『あなたは、友だちや周りの人から大切にされていますか。』に対して、約82%の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」という回答でした。同項目の保護者の皆様の回答では、約96%の結果でした。このことから保護者の皆様は、お子さんが人を大切にし、人から大切にされていると感じられているのに対し、子ども達は、人を大切にしているのに、人から大切にされていないと感じることがあるということがあります。本校では、一人ひとりが輝く学校づくりを進めています。どの子も大切にされ、どの子も伸び伸びと自分の力を発揮できるような環境づくりを心がけていきたいと思います。《項目9》の『自分の持ち物や学校のものを大切にしていますか。』に対して、「そう思う」と回答している保護者の方は約21%でしたが、「だいたいそう思う」を合わせると90%以上の児童が物を大切にしていると思っているようです。しかし、毎年のように放送室前の落とし物置き場は、物が溢れかえっている状況です。教室でも子ども達に自分のものがなくなっていないか確認するように声をかけているのですが、なかなか持ち主が現れてくれません。今一度、お子さんの持ち物に名前が書いてあるかご確認いただけすると有り難いです。ご協力のほど、よろしくお願いします。

	教職員による評価
1	学校生活のあらゆる場面において、子どもが主体的に取り組める活動を意図的に行っている。
2	基礎・基本の学力の定着を図る取組を行っている。
3	意欲的に取り組める授業の工夫を行っている。
4	家庭学習への働きかけや宿題の出し方の工夫を行っている。
5	進んで読書活動するよう工夫を行っている。
6	あいさつの指導をするとともに、率先して声かけを行っている。
7	一人一人を徹底的に大切にする学級づくりを行っている。
8	互いに認めあうことのできる学級づくりを行っている。
9	ものを大切にする指導を行うとともに、率先して範示している。
10	学年(学級)だよりなどで、子どもの様子やいろいろな取組についてわかりやすく保護者に伝えている。
11	基本的習慣を確立することの大切さを子どもたちに指導している。<保健・給食など活用>
12	基本的習慣(保健・食に関する指導を含む)を確立することの大切さを保護者に働きかけている。
13	学校や学級の約束やきまりについての指導を徹底している。
14	子どもたちが落ち着いて学校生活を送ることができる環境整備を常に行っている。
15	正しい言葉づかいを指導するとともに、自分自身も場に応じた言葉づかいをしている。
16	当番活動(給食・そうじ・係・委員会等)の意義を知らせ、責任をもってやり切るようにしている。
17	子どもたちの話を聞き、願いや思いを把握している。
18	保護者の思いや願いを把握している。
19	PTAや地域の活動に進んで参加・協力をしている。



【教職員の自己評価について】

前回実施した7月の学校評価と比較すると、「そう思わない」の回答が各項目で減少し、学力向上や生活習慣の確立に向けて、教職員が積極的に取り組むことができたのではないかと思われます。しかし、その姿勢が必ずしも子ども達の姿に反映されているとは言い難いアンケート結果も見受けられます。前向きな姿勢を大事にしつつ、今後も継続して充実した教育活動を行って、子ども達の成長につなげていきたいと思います。

子どもを共に育む
京都市民憲章

